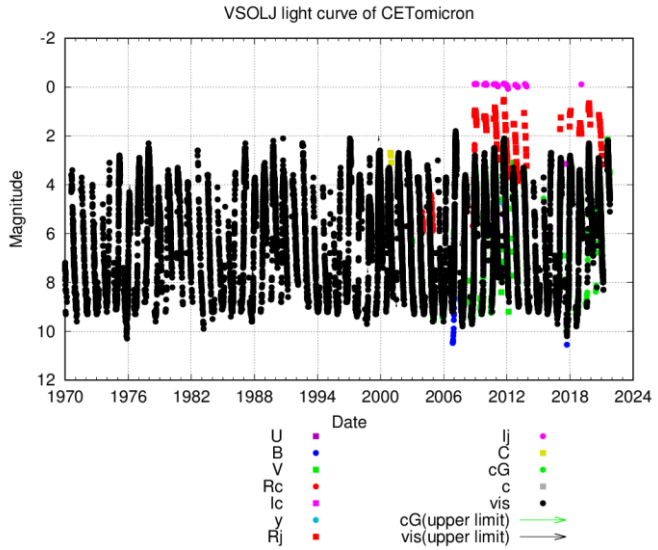
変光星この 50 年

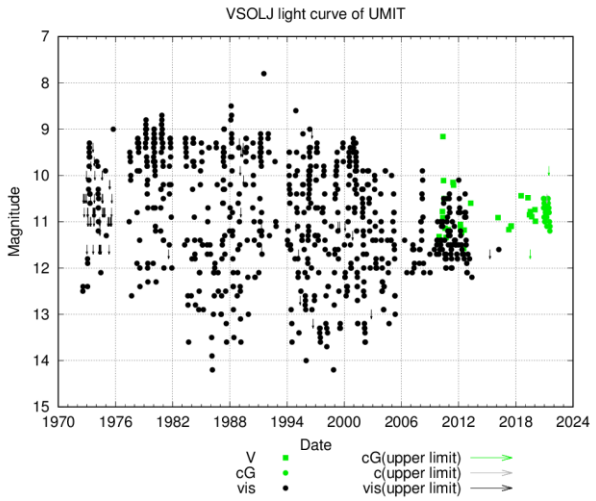
清田誠一郎

変光星観測者会議では、変光星この 1 年という、過去 1 年間の話題の変光星を振り返る発表が行われています。今回は、日本変光星研究会結成 50 周年を超えたということで、変光星この 50 年もまとめてみました。長期的な観測が求められる偏光性の観測にあって、継続観測の様子を感じていただけたらと思います。
光度曲線は、VSOLJ のデータベースで作成しました。

■ミラ
極大等級の変化がわかります。2 等台にも入ることがあります。



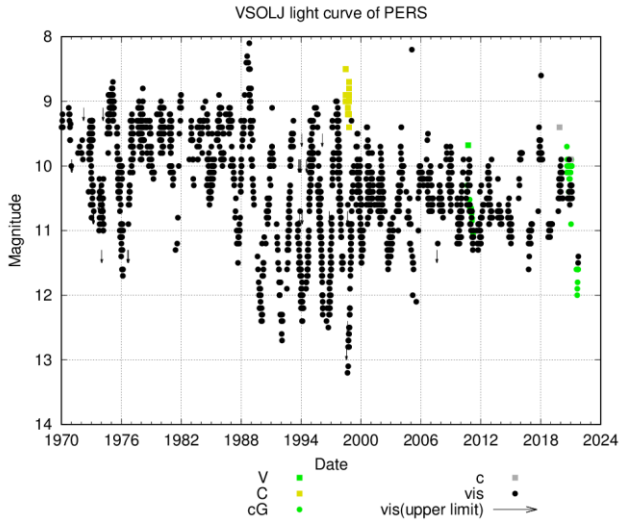
■T UMa



変光範囲が変化していることが話題になっているミラ型星です。
眼視観測の対象としてはやや暗いからなのか、観測が少なめなのが気になります。

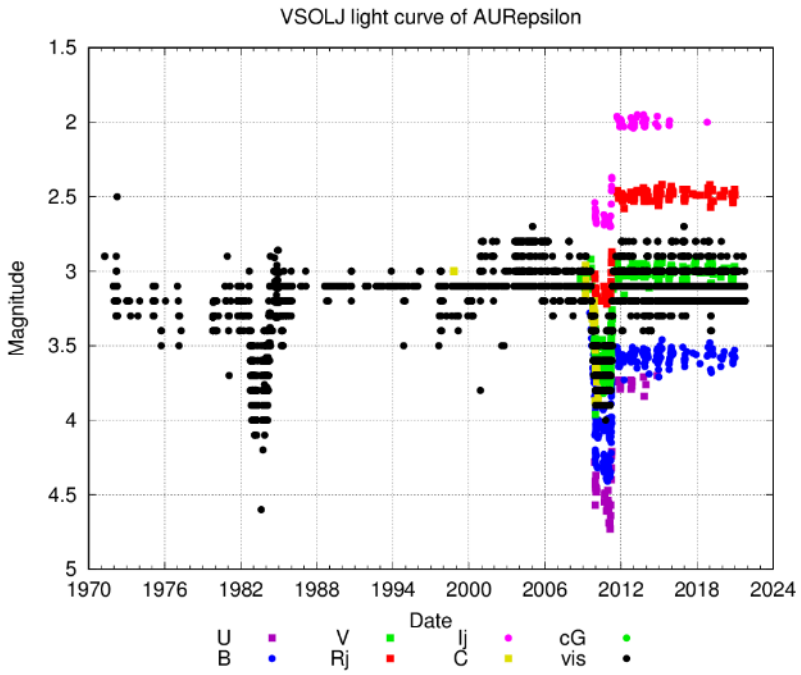
■S Per

SRa 型星です。一時期、変光幅が大きくなった話題でした。



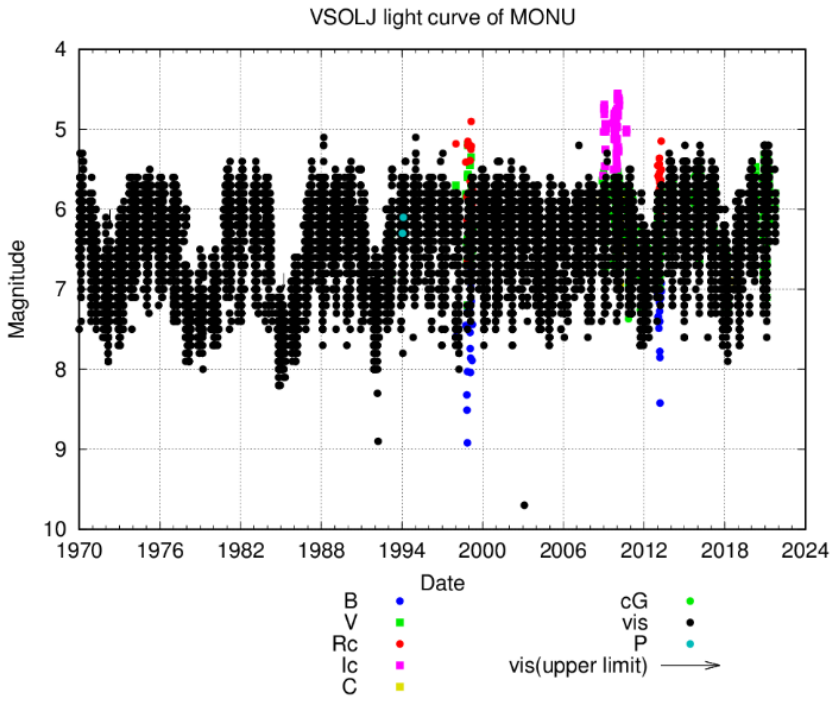
■ ε Aur

周期 27 年の食変光星です。50 年の間に、2 回の食が観測されています。観測方法の変遷も感じられます。



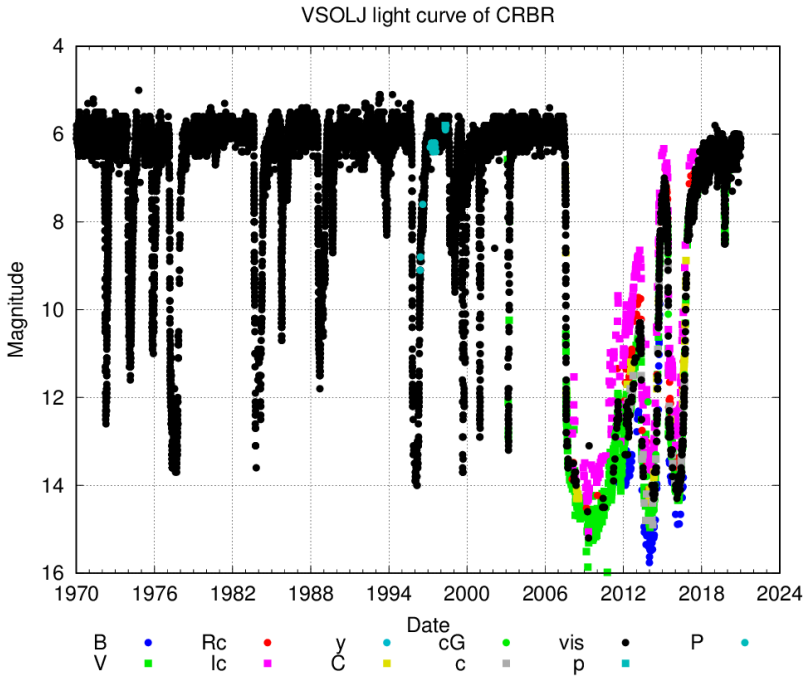
■U Mon

ダストによる影響で 2 重周期になる RVB 型星です。明るいので、人気のある星です。



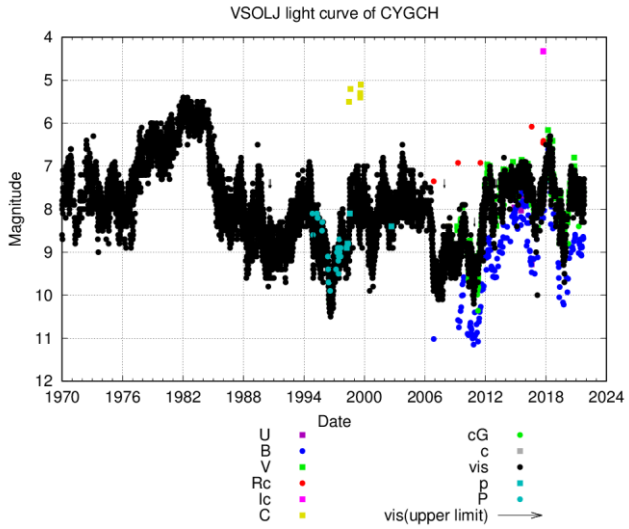
■R CrB

RCB 型星の代表星です。非常に長い減光が続いて話題になりました。平常光度は 6 頭なのですが、最近、観測を始めた方には、ずっと、暗いままだったという星です。



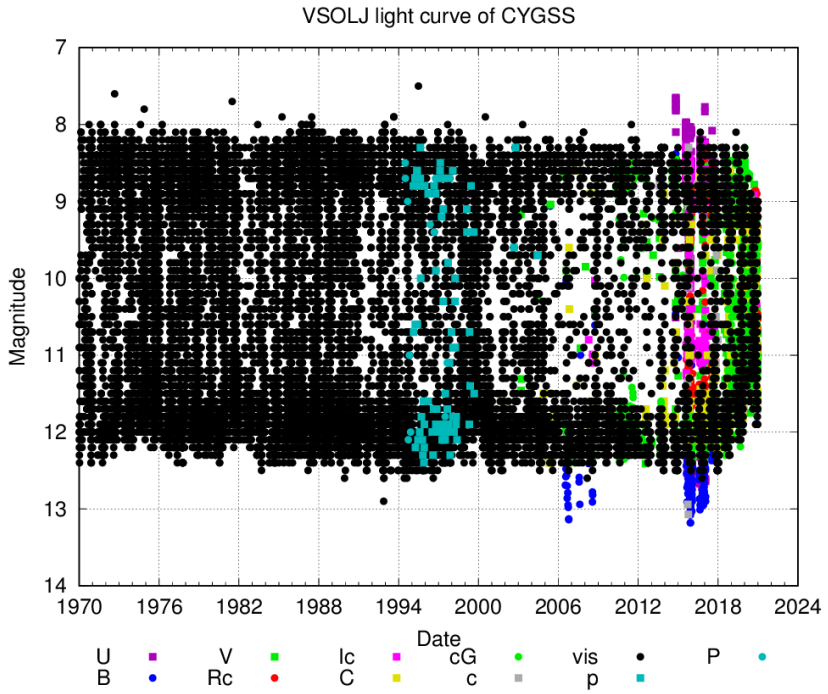
■CH Cyg

ZAnd 型の共生星です。50 年前は、それまで SR 型思われっていたこの星のバーストが観測されて注目され始めた時期です。一時期、5 等台の明るさになったこともありました。



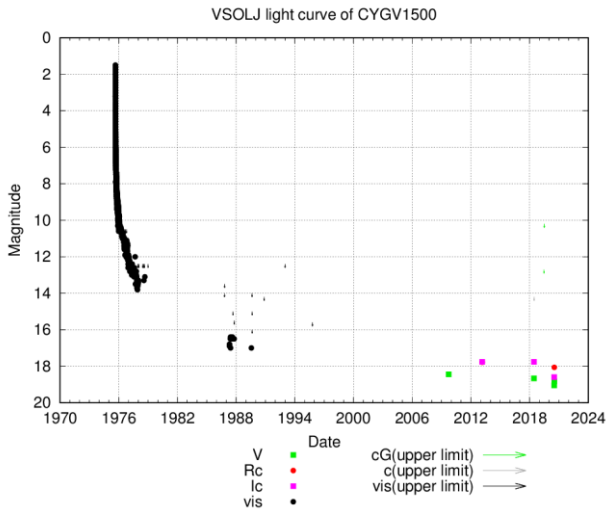
■SS Cyg

有名で観測の多い非常に長い観測記録の残っている UGSS 型星ですが、最近、静常光度が明るめです。有名な星でも、長い観測期間の中には思いもよらぬことも起こります。継続観測の大切さを感じます。

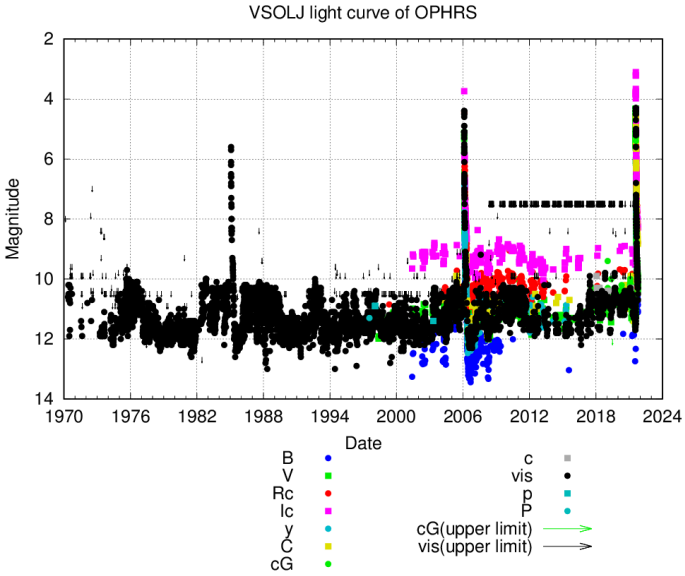


■V1500 Cyg

1 等台になった明るい新星です。この 50 年間の肉眼新星は表のとおりですが、もっと明るい新星にもぜひ出て欲しいです。



Name	Max.	Discoverer
V1500 Cyg	2.2	Osada, Honda, et al.
V382 Vel	3.1	P. Williams; A. Gilmore
V1369 Cen	3.3	J. Seach
V339 Del	3.4	Koichi Itagaki
YZ Ret	3.7	Gabriel Murawski
V1280 Sco	3.8	Y. Sakurai; Y. Nakamura
V1974 Cyg	4.3	P. Collins
FH Ser	4.5	Honda
V842 Cen	4.6	McNaught
V4743 Sgr	5	K. Haseda
V1405 Cas	5.2	Zbyněk Henzl
V2104 Oph	5.3	Kuwano
V838 Her	5.4	M. Sugano; G. Alcock
KT Eri	5.4	Itagaki
QU Vul	5.6	Collins

■RS Oph

2021 年にも爆発した NR 型星です。この 50 年にも多くの反復新星の爆発がありました。次に注目されているのは、T CrB でしょうか。